

はあめにい

2002年
5月

(有) 静岡健康企画	ことぶき薬局	TEL 0559(77)6024	FAX 0559(77)0890
	たまち薬局	054(251)1678	054(251)1685
	ひまわり薬局	053(463)4312	053(460)4612
	みかん薬局	053(584)2230	053(584)2240

ますます、患者の皆様の負担が増えようとする医療改悪の中で
私たち薬剤師は

ジェネリック薬品の採用を増や
し、皆様の負担を減らすよう

がんばります

4月から既に、お年よりの負担額(1ヶ月の限度額)が100円増えていますが、更に2002年10月からの医療制度改悪で、70歳からのおとしよりの自己負担が大幅に増やされる事が決められています。そればかりでなく、サラリーマン本人の自己負担などについても、現在の政府は、患者の皆様の負担をますます増やそうとしています。

そこで、私たち薬剤師は、このような医療改悪が行なわれないう、署名などの活動をするとともに、皆様の自己負担額を減らし、引いては、日本の医療費全体を引き下げる事になるジェネリック薬品(以下GE薬品)の採用を積極的に行なう事にしました。

GE薬品とは、日本で開発あるいは初めて輸入したオリジナル先発品に対する後発品の事で、既に承認を受けている先発品と有効性異聞が同一の薬剤です。

先発品に比べ、その薬価は1/2~1/3と安く、右表は現在採用しているGE薬品の例です。欧米では、以前より政府の指導下で、GE薬品使用が推奨されていましたが日本では、薬価の安さが地位を低め、先発品の商品名が普及しているなどの為、あまり使用されてきませんでした。

先発品		GE薬品	
テノミン	129.0	アルセノール	34.7
レバネース	97.7	レバネゼ	47.6
ゾビラックス	322.3	アジクピル	193.1

しかし、相次ぐ医療改悪の中で、患者の皆様がかかりやすく、安心してお薬を飲んでいただけるよう、良質で(品質の保持はもちろんです)安価なGE薬品を今こそ、大いに活用したいと思います。 GE薬品採用の際には、多少見掛けが変わるなど皆様にもご協力いただくこともあると思います。よろしくお願い致します。

日本には、約 3400 万人もの高血圧の人がいるといわれています。高血圧になっても特に自覚症状はありませんが、脳卒中や心筋梗塞などの主な原因になるため血圧は 1 日を通して常に正常範囲内にコントロールする必要があります。

通常、血圧は夕方から夜にかけて徐々に下がってきて、就寝中に最も低くなり、起床前から上がり始めて、活動量が多い日中に最も高くなる、というリズムがあります。しかしこのリズムには個人差があります。血圧のリズムの乱れとして日中よりも低くなるはずの血圧が夜間もそのまま下がらない夜間高血圧や、夜間の血圧は低くなるのに、早朝に急激にぐっと血圧が上がる早朝高血圧があります。夜間高血圧では 1 日中血管に強い圧力がかかった状態が続くため動脈硬化をどんどんすすめます。早朝高血圧では急な血圧上昇で突然血管に大きな負担がかかり、これが脳卒中や心筋梗塞の引き金となる事があります。

このような血圧の変動の異常は、診察時に 1 回血圧を測るだけではなかなか発見する事が出来ません。夜間高血圧や早朝高血圧が起こっているかどうかを知る為には、患者様が、自宅で毎日、時間を決めて血圧を測ることが非常に大切です。

家庭で血圧を測定する場合、次のような注意を守ると有効です

座って測る。 ⇒ 立って血圧を測ると、血液が心臓より下にたまり、心臓に戻りにくくなるので、座って測った時よりも低くなります。血圧は座って測った時の値が基準です。測定の際には、背筋を伸ばして、きちんと座るようにしましょう。

上腕を心臓の高さに固定する。 ⇒ 測る時は、上腕を心臓と同じ高さにする事がポイントです。上腕が心臓より高いところにあると実際の血圧より測定値が低くなり、逆に上腕が高いところにあると、測定値が高くなります。また、家庭血圧計には指先や手首で測るものなど色々なタイプがあります。しかし、指先では血管が細くなっていると正確に測定することができず、手首では骨が 2 本あるために測定する時にカフで血管をしっかり締められず不正確な値になりがちです。上腕で測る血圧計が最も正確な数値を測定できます。

リラックスした状態で測る。 ⇒ 運動した直後やあわただしい時、トイレを我慢している時などは測定を避けるようにしましょう。このような状況では、一時的に血圧が上がります。血圧は、いつも 5 分間くらい安静にした後に測るようにしましょう。なお、タバコは血圧を上げるので、血圧測定の前には控えましょう。

測定時間について ⇒ 血圧の 1 日以内での変動を知るためには、毎日定時に測定することが大切です。夜間高血圧や早朝高血圧を知るためにはまず『起床 30 分後』、朝食や服薬の前に測りましょう。次に『就寝前』。可能であれば『昼食 30 分後』。この計 3 回の測定が良いとされています。